



# Así es Guatemala



2015年5月25日 発行者：平成26年度1次隊 余郷 友祐

みなさんお久しぶりです。通信の発行とてものが遅くなってしまい、すみませんでした。まだまだ発行していきますので、これからもよろしくお願いします。

さて、先日の話ですが、**グアテマラで大きな研修会**が行われました。中米・南米の9カ国から、学校の先生がたくさん来て、**みんなで一緒に「子どもにとって分かりやすい算数の授業」**のことや**「どうすれば子どもの算数の学力が上がるのか」**について考えました。私もその研修に参加しましたので、今日は、その時の様子を紹介します。

## 「国際的な算数の研修会」がグアテマラで開かれました



参加国は、**エクアドル共和国、エルサルバドル共和国、グアテマラ共和国、コロンビア共和国、ドミニカ共和国、ニカラグア共和国、パラグアイ共和国、ボリビア多民族国、ホンジュラス共和国、そして日本国の10か国**です。参加人数は全部で**100名**程でした。



各国の人たちが、自分の国の状況や計画などを発表しました。



6～8人のグループに分かれて、算数に関する話し合いをしました。



「分かりやすい算数の授業」をつくるための話し合いです。



参加者が実際に、グアテマラの子ども相手に、授業をしている様子です。



参加者の中には、みんなが寝たあとも、夜遅くまで熱心に勉強している人がいました。



日本人も、他国に負けないよう、算数のことについて夜遅くまで、一生懸命考えました。



閉会式の様子です。研修は1週間続きました。長い研修でしたが、**参加者の皆さんは、最後まで一所懸命取り組んでいました。**この研修で学んだ多くのことは、この先、各国で活用されることとなります。

## 大きな研修を終えて・・・

私が、今回の研修を通して学んだことのひとつに、**協力することの大切さ**があります。今回の研修では、**色々な国の人**が、互いに協力して**算数のこと**について考えたり、**算数の授業**をつくったりしました。生まれた国は違いますが、「**学校の子どものために**」という目標の下、**みんなで協力し、助け合いました。**素晴らしいことだと思いました。私も、**グアテマラの人々と協力することの大切さを忘れないようにして、活動していきたい**と思います。

### ※最後まで読んでいただいて、ありがとうございました。

もし何か、質問(疑問に思ったこと、知りたいと思ったこと)などがあれば、連絡して下さいと、うれしいです。ただし、すべての質問にお答えすることはできないかもしれませんので、その点をご理解して頂けると助かります。

連絡先：[yogoquatemala@yahoo.co.jp](mailto:yogoquatemala@yahoo.co.jp)